

MITSUBISHI

三菱電機 **ビル用** エアコン 簡易集中排水キット PAC-KS03KDP, KS05KDP, KS06KDP 取付説明書

WT06321X01

安全のために必ず守ること

- ◆この「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ、据付けてください。
- ◆ここに記載した注意事項は、安全に関する重要な内容です。必ずお守りください。



警告

取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度



注意

取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または、物的損害の発生が想定される危害、損害の程度

- ◆図記号の意味は次のとおりです。



(一般禁止)



(一般注意)



(一般指示)

- ◆お読みになったあとは、お使いになる方に必ず本書をお渡しください。
- ◆お使いになる方は、この本書をいつでも見られるところに大切に保管してください。移設・修理の場合、工事をされる方にお渡しください。また、お使いになる方が代わる場合、新しくお使いになる方にお渡しください。

一般事項

警告

特殊環境では、使用しないこと。

- ◆油・蒸気・有機溶剤・腐食ガス（アンモニア・硫黄化合物・酸など）の多いところや、酸性やアルカリ性の溶液・特殊なスプレーなどを頻繁に使うところで使用した場合、著しい性能低下・腐食による感電・故障・発煙・火災のおそれあり。



使用禁止

据付・点検・修理をする場合、周囲の安全を確認すること。(子どもを近づけないこと)

- ◆工具などが落下した場合、けがのおそれあり。



指示を実行

注意

保護具を身につけて作業すること。

- ◆保護具を付けないとけがのおそれあり。



指示を実行

運搬・据付工事をするときに

注意

運搬作業時製品を落下させないこと

- ◆不備がある場合、破損しけがのおそれあり。



けが注意

据付工事をするときに

⚠ 警告

梱包材を処理すること。

- ◆ 梱包材で遊んだ場合、窒息事故のおそれあり。
- ◆ 破棄すること。



強風・地震に備え、所定の据付工事を行うこと。

- ◆ 不備がある場合、ユニットが転倒・落下し、けがのおそれあり。



ユニットの質量に耐えられるところに据付けること。

- ◆ 強度不足や取付けに不備がある場合、ユニットが転倒・落下し、けがのおそれあり。



基礎や据付台などが傷んでいないか定期的に点検すること。

- ◆ 傷んだ状態で放置した場合、ユニットが転倒・落下し、けがのおそれあり。



⚠ 注意

濡れて困るものの上に据付けないこと。

- ◆ ユニットからドレンが出るため、必要に応じて集中排水工事をする。



移設・修理をするときに

⚠ 警告

移設・修理をする場合、販売店または専門業者に依頼すること。分解・改造はしないこと。

- ◆ 不備がある場合、冷媒漏れ・水漏れ・けが・感電・火災のおそれあり。



⚠ 注意

販売店または専門業者が取付説明書に従って取付けを行うこと。

- ◆ 不備がある場合、冷媒漏れ・水漏れ・感電・火災のおそれあり。



お願い

周囲温度が0℃以下になるところでは使用しないでください。

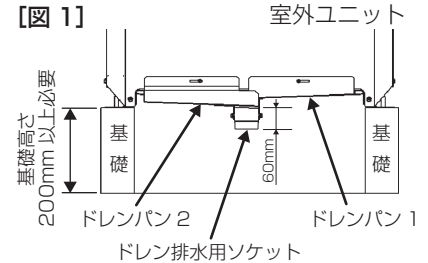
- ◆ ドレンパン・ドレン配管凍結によりユニットが損傷するおそれあり。
- ◆ 使用する場合、ドレンパン上に凍結防止ヒーターなどを取り付けること

- ◆ 一般的な室外ユニット据付けに関する内容は、室外ユニット本体に添付の据付説明書に従ってください。
- ◆ 下向き以外の方向で冷媒配管を接続してください。冷媒配管の下向き接続ができなくなります。

1. ドレンパンの設置に際して

本品は、室外ユニット本体を据付け後、簡易的に集中排水を行うキットで、室外ユニットのベース下部に取付けて使用します。尚、室外ユニット本体側面の結露水等については受けることが出来ませんので、その場合は別売品「集中ドレンパン」および現地での排水処理施行にて対応してください。

- (1) 基礎は、室外ユニット本体およびドレンパンの重量に十分耐えられる構造、強度とし、地震や突風などで倒れたり落下しないよう強固に据付けてください。
- (2) 簡易集中排水キットを屋内または、簡易集中排水キットからの結露水の滴下が問題になる場所に設置する場合、低温のドレン水により簡易集中排水キットが結露する可能性があるため、簡易集中排水キットの底面に断熱材を貼り付けて結露水の滴下を防いでください。
また次のような場合にはドレンパン外に水が飛散する可能性があります。
・簡易集中排水キットにドレン水が溜まり、水はねが起る場合。
・強風などでドレン水が吹き上げられる場合。
- (3) 基礎の地上高さは、作業性を考慮して 200mm 以上としてください。
ドレン排水用ソケットの突出長さが 60mm ですので基礎の高さが 200mm 未満の場合はドレン配管の施工ができなくなります。[図 1]
- (4) 基礎の高さが 200mm 未満の場合において、簡易集中ドレンパンの取付が困難な場合は、ドレン排水用ソケットの脱着を行えば、ドレンパン 2 は取付可能です。また、基礎の高さが 100mm 以下の場合、簡易集中ドレンパンの取付はできません。
- (5) 簡易集中排水キットのドレン排水用ソケットの位置は、室外ユニットに対して左右どちら側にも取り付け可能です。
- (6) 周囲温度が 0℃ 以下になるところでは使用しないでください。使用する場合、ドレンパンに凍結防止ヒーターなどを取付けてください。



2. 部品一覧

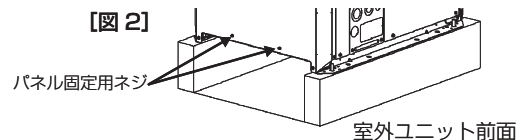
品番	名称	数量
①	ドレンパン 1	1
②	ドレンパン 2	1
③-1	取付けネジ (M5) (PAC-KS05,06KDP)	4
③-2	取付けネジ (M5) (PAC-KS03KDP)	6

開梱時、ドレン排水用ソケットはドレンパン 2 にネジ止めした状態で梱包しています。設置条件によって、本品取付け時にドレン排水用ソケットを一時的に外す必要がある場合は、ソケット取付けネジを外して、ドレンパン 2 の取付けを行ってください。[図 8]

3. 簡易集中排水キットの取付け方法

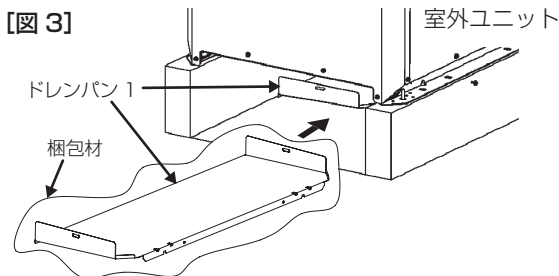
室外ユニットへの取り付けに際し、ドレン配管接続方法を確認し、ドレン排水用ソケットの方向を決める必要があります。

- (1) ドレンパンの取付け準備
簡易集中排水キットの取り付けには、室外ユニットのパネル固定用ネジを外してください。(取外したネジは流用しますのでなくさないようにしてください。)(左右各 2 箇所、合計 4 箇所) [図 2]

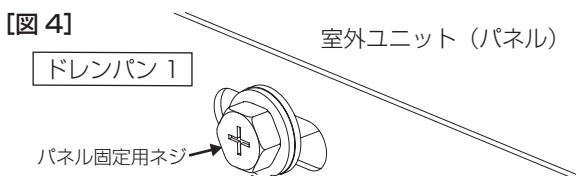


- (2) ドレンパンの取付け

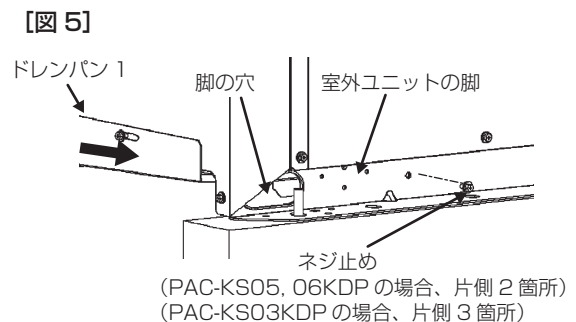
- ① ドレンパン 1 はユニットや基礎など周辺の部材と接触しないように梱包材などで養生した上で、ユニット下に引込んでください。周辺部材と接触し、塗装が剥げると、錆の原因になります。[図 3]



- ② ドレンパン 1 を室外ユニットのパネル固定用ネジにて仮止めしてください。(左右共) [図 4]

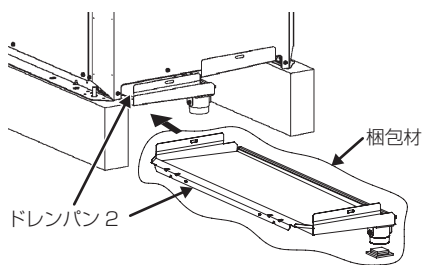


- ③ ドレンパン 1 を矢印 (➡) 方向へスライドさせて、室外ユニットの脚の外側よりネジ止めを行います。この時、脚の穴よりドレンパンの端を引き寄せてネジ止めを行ってください。[図 5]



④ドレンパン2はユニットや基礎など周辺の部材と接触しないように梱包材などで養生した上で、ユニット下に引込んでください。周辺部材と接触し、塗装が剥げると、錆の原因になります。[図6]

[図6]



⑤ドレンパン2を室外ユニットのパネル固定用ネジにて仮止めしてください。(左右共) (②参照ください。)

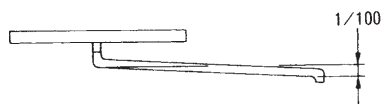
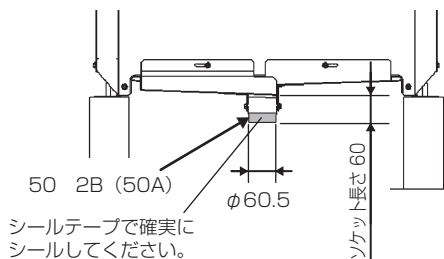
(3) ドレン排水用ソケット取付け時の注意点

ソケットを取付ける場合、ソケットの端面が斜めにカットされているので図の方向に合わせてネジ止めを行ってください。[図8]

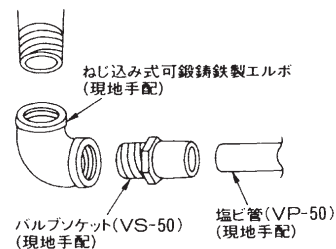
4. ドレン配管工事

ドレンパンのドレンソケットは、2B (50A) オスネジとなっています。配管が鉄管の場合は2B メスネジ加工で接続してください。塩ビ管 (VP50) を使用する場合は、塩ビ管用バルブソケットにて接続が可能です。いずれの場合でも、ソケットのネジ部はシールテープ等で確実にシールを施してください。

注) エルボ取付けの際は、ドレン排水用ソケットをパイプレンチでしっかり固定した上で、取付け願います。



ドレン配管施工時は、ドレン配管が必ず 1/100 以上の下り勾配となるように施工してください。

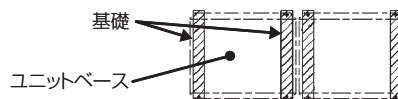


5. 本体設置時の留意点

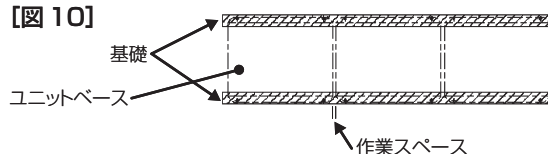
室外ユニットの設置条件により簡易集中排水キットが取付けできない場合があります。

- (1) 本体の基礎がユニット奥行き方向に施工されている場合は、簡易集中排水キットの取付けはできません。[図9]
- (2) 本体の基礎がユニット幅方向に施工されていた時室外ユニットが複数台設置されている場合、簡易集中排水キットのネジ止め作業スペースが確保できない時、取付けできない場合があります。[図10]

[図9]



[図10]



6. 製品外形図

■変化寸法表

	A
PAC-KS05KDP	918
PAC-KS06KDP	1218
PAC-KS03KDP	1748

[図11]

